

三菱重工は長射程ミサイルの 開発・生産をするな！

防衛省は配備するな！

九州・琉球弧への配備反対！

不戦へのネットワーク

三菱重工の長射程ミサイル製造・配備に反対行動

防衛省は2025年度中に射程1000キロになる改良型の長射程ミサイルを配備するとしています。

南西諸島に配備すれば中国沿岸部、熊本県や大分県に配備すれば中国沿岸部や朝鮮のほぼ全域が射程に入るとされています。

配備計画の起点は製造元の三菱小牧北工場です。不戦へのネットワークではこの配備計画反対の意思を表すため「開発・生産するな」という抗議行動を開始しました。地元小牧と名古屋市で行動をはじめました。

6月8日には三菱小牧北工場正門前でマイクでの街宣、チラシを撒き、横断幕を掲げたりしました。人通りが少なかったですが、ドライバーにはアピールできたかも。そこから繁華街に移動。ドンキホーテ前で宣伝活動をしました。地元の人達はこんなミサイルが小牧で作られていることを知っているだろうか？という疑問もありました。反応を見ると三菱のことは知って見えるようでした（あたりまえか）。ただしその危険性について認識されているかはわかりません。地元の大企業であり、それもいま大きな利潤を上げている企業であり、危険性など口にするのは難しいであろうことは想像できます。私達は企業に対する攻撃が目的ではなく、平和で安全な地域をめざすのが目的です。街がくらしが軍事化されることを懸念しているということです。今後は市民的な話し合いができるよ

うな街宣ができればと思っています。暑いなか8人の参加。

7月13日には栄の丸善スカイル前で三菱への抗議、大軍拡批

判を行いました。1

5名ぐらいの参加。

参加者が順番にアピールをしました。

市民による企業、

とりわけ人権や紛争に関わる軍事企業を監視し要請、抗議の行動をすることは社会的にも必要とされています。とはいえ企業側は門をとざしていますが、民間企業だからといってなにをしてもいい時代はすぎさりました。

イスラエルや欧米の軍事企業に産業用ロボットを提供しているFUNUCなどは「法はおかしていない」といっていましたが、法をおかしていなければなにをしてもいいわけではありません。そんな会社が従業員や地域の市民に優しいはずはありません。わたしたちは「モノという文化、対話できる文化」をめざしたい。



長射程ミサイルの配備をとめるために今後も活動をつづけます。

今後の予定 ご参加ください！

*栄街宣

日時:8月10日(日)16:00~17:00

場所:丸栄スカイル前

*小牧街宣

日時:9月14日 午前10時~

三菱重工小牧北工場前

11時15分 小牧ドンキ前

※9時に大曽根駅集合で車で分乗できます。定員9名



